



であなたの手元に届くwebマガジン

おばこ稲作情報



2025年6月
No. 6 6

JA秋田おばこ



6/7~7/6

気温
高い 見込み



降水量

ほぼ平年並見込み



日照時間

ほぼ平年並見込み



暖かい空気に覆われやすいため、向こう1か月の気温は高いでしょう。期間の前半は気温がかなり高くなる見込みです。平年と同様に曇りや雨の日が多いでしょう。

浅水で分げつグングン！

根っこ元気が収量のカギ！

飽水管理×ガス抜き

ようやく、天気の良い日が続いています。今後、最高気温もグングン上昇し、夏日となる日もありそうです。この気温を活用し、分げつ発生を促進させるために浅水管理又は飽水管理としてください。

また、気温上昇に伴って有機物分解が進んでくると土中の酸素が消耗されて還元状態となると予想しています。異常還元状態にまでなると、根痛み、生育停滞となり、茎数不足になってしまいます。

ます。飽水管理だと、分げつ促進と土中のガス抜きが同時にできるのでオススメです。

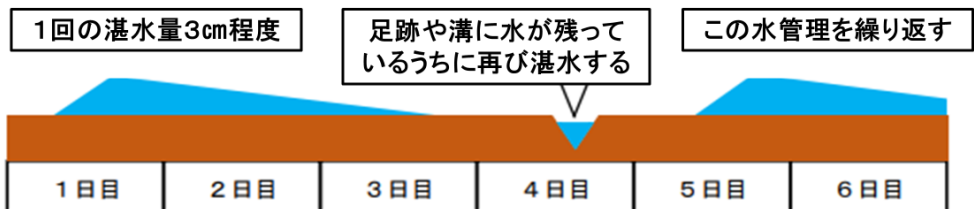


飽水管理は、土壌の湿潤状態を保つ水管理。

飽水管理の方法

- ①水尻を止め、漏水が無いか確認。
- ②田面に水が染みる程度に入水。
- ③水尻止めたまま、自然減水
- ④田面の水がなくなり、溝や足跡の底に水がたまっている箇所が散見されるようになったら、入水する(②から繰り返す)。

例：ほ場の水持ちが2～3日程度の飽水管理



注：日数は目安です。地域の水利実情に合った水管理を実施する。
注：掛け流し等は行わず、限りある用水を地域全体に行き渡るようにする。

6月10日までに一度は水の入替えをしましょう

※除草剤散布後7日間は落水禁止期間です。水の入替えは落水禁止期間を過ぎてから実施してください。